



雨の降くとなだたか気分も晴れひまが・・・

八幡小だより

花巻市立八幡小学校 令和8年9月18日

No. 8 文責 菅崎晋

《学校教育目標》

進んで学ぶ子ども
健康で、たくましい子ども
礼儀正しく、助け合う子ども
ねばり強く、働く子ども

地域の方々と共に！石鳥谷祭・八幡敬老祭出演

9月10日（木）に2年生が石鳥谷祭りパレードに、9月13日（日）には1年生が八幡地区敬老祭に出演しました。

石鳥谷祭りのパレードでは、2年生が運動会でも大好評だった『Zoo～君がいるから～』のダンスを披露しました。頭につけたカチューシャと手に持ったキラキラのポンポンを揺らしながら、沿道のお客様からのたくさんの拍手に応えるように元気いっぱいのエネルギー溢る踊りでパレードを大いに盛り上げました。

また、八幡地区敬老祭では1年生がステージに立ち、同じく『Zoo～君がいるから～』のダンスをかわいらしく踊りました。会場に詰めかけた地域のおじいちゃんやおばあちゃんたちが、手拍子を送りながら目を細めて温かく見守ってくださり、子どもたちも笑顔いっぱいに発表することができました。

地域の皆様の温かい思いや励ましをたっぷり感じる事ができた素晴らしい2日間となりました。当日の送迎・応援にご協力いただきました保護者の皆様、本当にありがとうございました。



地域やお年寄りに寄り添う心～4年生 認知症講座～

9月11日（木）の3校時に、4年生を対象とした「認知症講座（認知症サポーター養成講座）」が行われました。

講座では、講師の方々からスライドを使って認知症の仕組みや症状について分かりやすく説明していただいた後、実際の場面を想定した寸劇や具体的な例を通して、認知症の方への優しい声の掛け方や適切な対応の仕方を学びました。子どもたちは、「自分のおじいちゃんやおばあちゃん、地域のお年寄りが困っていたらどう行動すればよいか」「みんなが安心して暮らせるまちにするために自分たちにできることは何か」について真剣に考え、理解を深めていました。

授業の最後には、学びの証として「認知症サポーター」の認定をいただきました。高齢化社会を支えていく子どもたちにとって、高齢者への支援の在り方や思いやりの心をもつことの大切さを学ぶ大変貴重な機会となりました。

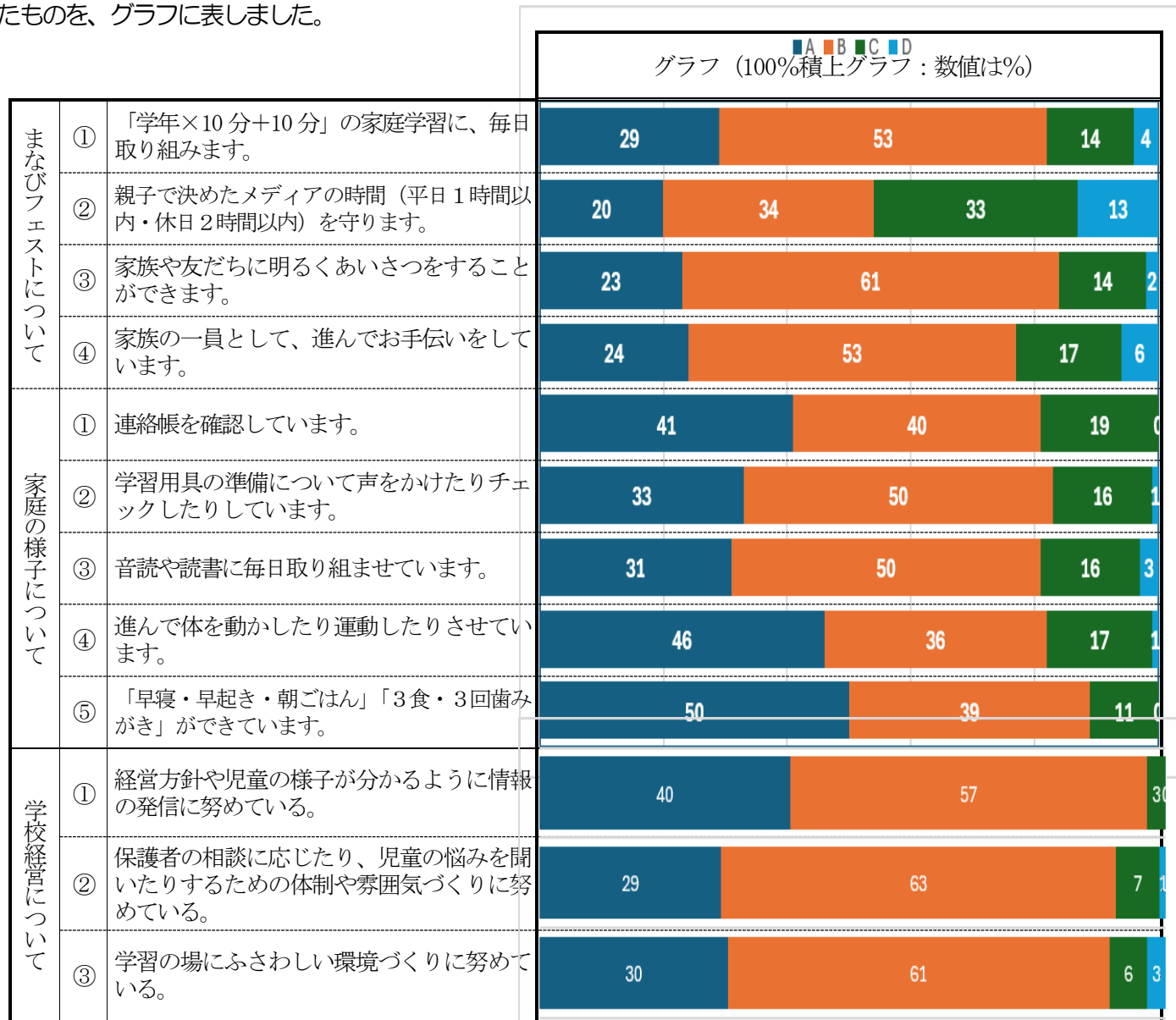
ご多用の中、子どもたちのために温かいご指導をいただきました関係各位の皆様にご心より御礼申し上げます。



令和8年度 1学期の学校評価アンケートから～2学期へ向けて～

1学期末に保護者の皆様からご協力いただいた「学校評価アンケート」の結果をお知らせいたします。

項目ごとに、Aできている Bだいたいできている Cあまりできていない Dできていない から選んで回答されたものを、グラフに表しました。



<アンケート記述より（全体に関わる内容のみ抜粋）>

◎子供たちが安全に登校できるように見守り・誘導していただいてありがとうございます。

◎時々、登校をしることはありますが、基本的には楽しく通っているようです。

◎不安なことばかりでしたが、先生方やクラスの皆のおかげで楽しく通ってくれており、安心しております。

◎個性が強いクラスですが、これからも見放さず教育していただけたら嬉しいです。みんな根はいい子なので…。

家庭でも出来てない部分が多々あるのでそこも改善に努めます。

△クマ出没のお迎えメールのことですが、昇降口までの迎えなのか分かりにくいので、明確に書いて頂けると助かります。

△給食や休み時間の様子を見たい

△もう少し宿題を増やして欲しいです

△計算、漢字など反復練習する課題を増やして欲しい。自主学習でやるのはもちろんだが、学校からもやるように促して欲しい。

△宿題をした後に40分の家庭学習をするのは、気分がのらないと難しいことが多いです。どうやったら、毎日やる気が出るのか…親の働きかけもどこまでしたらいいのか、悩むことがあります。自ら！できるようになってくれることが目標です。

△子供たちのランドセルがかなり重い日もある(国数理社がある日など)。学校として置いていってもいい教科書を統一する等、見直しをしていただけたらありがたいです。”

【アンケート結果について】

ほとんどの項目で肯定的評価（A・B）が多く、ご家庭での取組や学校の教育活動が概ね良好であるとの評価をいただきました。一方で「メディア利用時間を守る」は、他の項目と比べると低い評価となっています。今後もご家庭と連携しながら、メディアコントロールについて指導していきます。